

オウル大学病院・東北大学病院 MOU オンライン署名式

村田大使ご挨拶

この度、本協定を締結することとなり、ルオマ（Luoma）病院長及び富永病院長に心からお祝い申し上げますと共に、本協定に向けて尽力されたスタッフに心から敬意を表します。

また、ラーヤラ（Laajala）市長及び郡市長にも、この度は長年に渡り築かれた友好関係に更なる取組の輪が加わったこと、併せてお祝い申し上げます。

日本とフィンランドは、共に健康寿命の長寿国であり、両国の医療関係機関のたゆまぬ努力により成し遂げられています。この両国の医療機関が協力し医療技術が融合することにより well-being society のトップランナーとして走り続けることができることを確信しています。

昨年、日本とフィンランドは外交関係 100 周年を迎え、本年は新たな 100 年のスタートの年にあたります。この大切な年に結ばれた本協定は、両病院、両市の益々の発展につながるのみならず、新たな世紀における両国関係の着実なる一歩となる、大切な協定となることを確信しております。

本年 Covid-19 が流行し、我々は多くの変革を必要とする状況にある中、日本とフィンランドほどに相互を尊重しあえる 2 国間関係は非常に貴重なものです。

両病院、両市の益々の発展をお祈り申し上げますとともに、我々も皆様と共に努力する決意を申し上げて祝辞といたします。

（了）